

平成二十五(二〇一三)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(一般選抜)

(科目名) ヨーロッパ政治史

一、一九世紀後半から第一次世界大戦後までのヨーロッパ諸国の民主化過程について、議院内閣制の成立と選挙権の拡大の二つの側面に着目しながら、

少なくとも四カ国を事例に取り上げて、諸社会階層、諸政党、政党と団体の関係、(戦争を含む) 対外関係が民主化に及ぼした影響などの観点から比較して論じなさい。

二、以下の用語について、説明しなさい。

① 市民社会と公共圏

② 複合革命